

大学主催長期留学 申込準備チェックリスト

以下の項目に従い準備を進め、すべての項目を確認した上で長期留学の申込みを行ってください。
【チェック内容】

Ⅰ 情報収集・プランニング		記入 / チェック
1	留学の目的を明確化する	☒
	留学先で成し遂げたいこと、学びたいことを明確にし、留学計画を立てる。	☐
2	本学の留学制度について理解する	☒
	>「国際交流プログラムガイドブック」（国際交流センター発行・配布）巻末に掲載 「神戸学院大学学部留学規程」、「神戸学院大学交換・派遣留学奨学金支給規程」、 「神戸学院大学交換・派遣留学奨学金取扱細目」を熟読し、本学の留学制度について理解する。	☐
3	国際交流センターで留学についての説明を受ける ※応募時には事前に説明を受けることが必須	説明を受けた日付：
	>留学説明会への参加、または国際交流センターへ問い合わせる 留学先ごとの留学期間やプログラム内容の違いを理解し、申込手続きや留学決定までの流れを確認する。 長期留学説明会については、学内情報サービス及び募集要項等で確認する。	/
4	各大学の募集要項・大学案内を確認する	☒
	特に、必要な語学要件はよく確認をすること。要件を満たすために、語学学習を開始する。学内で実施している留学準備講座等を積極的に受講し(任意)、語学力向上に努め、 受験可能な試験日程にも注意する。	☐
2 長期留学申込に係る確認事項について各所に確認する		記入 / チェック
※「国際交流プログラムガイドブック」および留学を希望する大学の募集要項等を持参の上で相談すること		
●	保証人に相談する	日付：
	留学の時期、期間、費用や留学に伴うリスク(進級・卒業時期への影響)を踏まえた上で相談し、保証人の同意を得る。※保証人の誓約書への署名、押印が必要	/
●	教務センターで以下の事項を確認する	日付：
	・長期留学することによる単位や卒業条件等に関わる自身の状況 (事前に、所属学部の進級・卒業条件と現在の単位修得状況を自身でも確認し、留学後の進級・卒業時期について計画を立てた上で行うこと) ・帰国後の単位認定の時期や方法、必要書類	/
●	指導教員へ以下の事項を相談する	指導教員への連絡☐
	長期留学に申し込む上で、進級や進路についてなどを現時点で可能な範囲で相談し確認印をもらう。 ※事前にアポイントメントなどが必要となる。時間に十分余裕をもって相談を行うこと	☐
●	【確認事項】留学の時期、期間を踏まえ以下について確認する ・留学中の必修科目の取扱い、ゼミの申込みや単位、帰国後の履修計画 ・(GC学部生の場合)セメスター留学関連事項(事前指導、事後のフォローアップなど) ・進級、卒業の時期	【指導教員 記入欄】 相談を受けた日：
		/
● そのほか、就職活動など必要に応じて各所に確認する		指導教員 確認印 
3 長期留学に応募をする		記入 / チェック
※提出物に不備がある場合、受付はできない。締め切りに余裕をもって準備すること		
●	申込書類の準備をする	自身で記入する
	希望する大学によって、書類が異なるため、「長期留学申請書」の希望留学先に記入した大学の必要書類および提出期限を募集要項にて必ず確認し書類を整える。	提出期限： 月 日
●	長期留学応募のための書類を整え、提出する	申込書類提出前 最終確認(各自)
	【提出書類】大学によって異なる。各大学の募集要項を必ず確認すること ☐ 長期留学申込書 ☐ 長期留学志望理由書 ※希望大学ごとに提出(言語等各大学ごとに異なる) ☐ 長期留学プログラム参加申込にあたっての誓約書 ☐ 大学主催長期留学申込準備チェックリスト(本紙) ☐ 語学能力証明書(言語等各大学ごとに異なる) ☐ その他、各大学募集要項に記載の提出書類<各自で確認すること> ()	☒ ☐

上記全てを確認し、長期留学の申込みを行います。

年 月 日

学部：

学科：

学籍番号：

氏名：